

令和6年度 八戸西スマートインターチェンジ地区協議会事務局会議【要旨】

1. 日時及び場所

日 時 令和7年1月17日（金）14:00～14:45

場 所 八戸市庁別館7階 会議室 A

出席者

団体名	所属名	職名
国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 (Web 参加)	調査課	課長 専門員
東日本高速道路株式会社 東北支社	総合企画部 総合企画課 八戸管理事務所 工務	係長 担当課長
青森県 三八地域県民局	地域整備部 道路施設課	課長
青森県 警察本部	八戸警察署 交通課	規制係長
八戸商工会議所	中小企業相談所	所長
上長地区町内連合会		会長
八戸市 建設部	道路建設課	次長兼課長 管理 GL 担当

2. 議事

(1) 供用開始（H31.3.23）から R6.8.31 までの利用状況について

【国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所】

台数のデータについて、令和6年の台数が令和6年8月31日までとなっているが、事務局会議が開催された今は1月になっていることから、12月に近い数字で比較したほうがよいのではないかと。他の年は365日で比較しているが、令和6年は8月までの5ヶ月で比較しているため、同じ土台ではなく、データの扱いが非常に難しいと思う。

【東日本高速道路株式会社 東北支社】

補足になるが、日平均になっているのでここで大きく台数がずれるとはあまり思っていないが、仮に冬場などに台数が大きく見込めるようなイベントをやっているようであれば、こちらの台数が大きく見せられるし、冬やもっと今に近いような時期の台数を入れてグラフを作成すると資料の見え方は良くなってくると思う。

【事務局】

ネクスコさんからデータをいただきそれを数値としてグラフ化する作業があり、また資料を整えて青森河川国道事務所さんに確認させていただいてますので、1ヶ月弱では時間的に不可能である。その辺も含めて、例えば、年度で区切るとか、来年度見せ方を工夫したい。

【東日本高速道路株式会社 東北支社】

実績も含めて計画交通量に載っているが、この前後インターを含めると、開通前年度からの台数から見ると増加していて、八戸市さんの努力で非常に良い数字が出ているのかなと思っている。

その中で一点気になるところがある。前後インターを含めた利用台数の合計値で、実施計画書の計画交通量が実績等と乖離が非常にある。地区協議会として目標としているところは、開通前の合計台数から増えているか見ていくのだが、実施計画書には推計交通量の方で開通後の台数が載っているが、実績と 4,000 台位乖離があり、八戸是川インターと南郷インターが推計交通量との差が非常にある。開通からは台数は増えているが、推計交通量の中身を分析していただき、何でこのような数字になっているのか、考察していただきたい。

【事務局】

作成時の資料を確認し、数字の根拠を分析してみます。

(2) 整備効果について

【東日本高速道路株式会社 東北支社】

八戸西スマートインターチェンジ利用者の OD 調査について、10 月、11 月の土日祝日とした理由は何か。

【国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所】

10 月 11 月の休日とした理由について、昨年度の事務局会議で整備効果について観光地へのアクセスが良くなったということもあったため、10 月、11 月が紅葉期ということもあり、奥入瀬方面へ行く方もいるだろうとの想定で 10 月から 11 月で調べた。

【東日本高速道路株式会社 東北支社】

紅葉期の 10 月、11 月に着目したということであれば、8 月で終わらないで、10 月、11 月まで、ぜひ入れていただいて、台数が伸びているというようなアピールを資料にするといいと思う。

【事務局】

年度で区切る等、来年度見せ方を工夫したい。

【東日本高速道路株式会社 東北支社】

整備効果について、救急隊が実感を持っているところについて、「担当者のコメント」や「ヒアリング結果」という文言を入れていただくことによって効果と言えると思う。そうしなければ考察したような感じになってしまっている。

【事務局】

来年度は記載方法等を修正したい。

(3) その他

なし

